

第18期つやま産業塾「経営能力開発講座」第10回実施報告

- 1 日時 平成26年7月11日（金）
- 2 場所 津山圏域雇用労働センター 1階第1会議室
- 3 参加者 塾生14名 人財バンク会員3名
- 4 講義内容

「経営能力開発講座」第10回では、つやま産業塾を一年間受講した成果を各塾生が発表しました。

事前に「塾生としてのこの一年間の成果（自己評価）」、「今後の課題と抱負」、「自分の経営能力開発に関し、塾での講座以外に取り組んでいるもの」、「仲間にひとこと」といった4項目についてレポートを提出し、一人10分の持ち時間で発表を行いました。

今回は、8人の塾生が発表しました。つやま産業塾で学んだことと日常業務の関わりを主としつつ、それぞれの現状と課題、一年間の実績や仲間へのアドバイス等、多種多様なプレゼンテーションとなりました。また、質疑応答でも活発な意見交換が行われました。

次回、経営能力開発講座第11回では、残りの塾生の発表と閉講式を行います。

塾生の意見・感想等

- ・ 「人を変えようと思っはいけない、自分は変わることができる。自分で選択して変わってもらいましょう」という堀江先生（経営能力開発講座第2回）の言葉は、今でも心に残っています。
- ・ 日々の忙しさで経営について考える時間が少なくなりがちでしたが、月1回でも産業塾に参加することで新たな知識を習得することができ、非常に良い刺激になりました。
- ・ 同じ境遇、立場の塾生と話すことで、他業界の様子を知ることができた。
- ・ 「経営者の思いを聴く」での「企業は人なり、人は品性なり」「経営者が率先して社員ともども道德性を高める」という言葉が印象に残っています。
- ・ 産業塾にはこれまでも参加したことがあったが、今回参加して進化した産業塾を感じた。
- ・ それぞれの講座は大変役立ちます。中でも「経営者の思いを聴く」は特に印象に残っています。
- ・ つやま産業塾で学んだ考え方、その場の空気感を会社へと持ち帰ることで日常業務や他の講座に活かすことができました。

講座風景

